

# 近畿大学 情報学部

〒577-8502 大阪府東大阪市小若江3-4-1

TEL (06) 4307-3116 FAX (06) 6724-5285

[入学センター] TEL (06) 6730-1124

[入試情報サイト] <https://kindai.jp>

[情報学部サイト] <https://www.kindai.ac.jp/informatics/>

情報学部  
公式ホームページ



KDIX  
公式エックス



# 近畿大学情報学部

情報学科

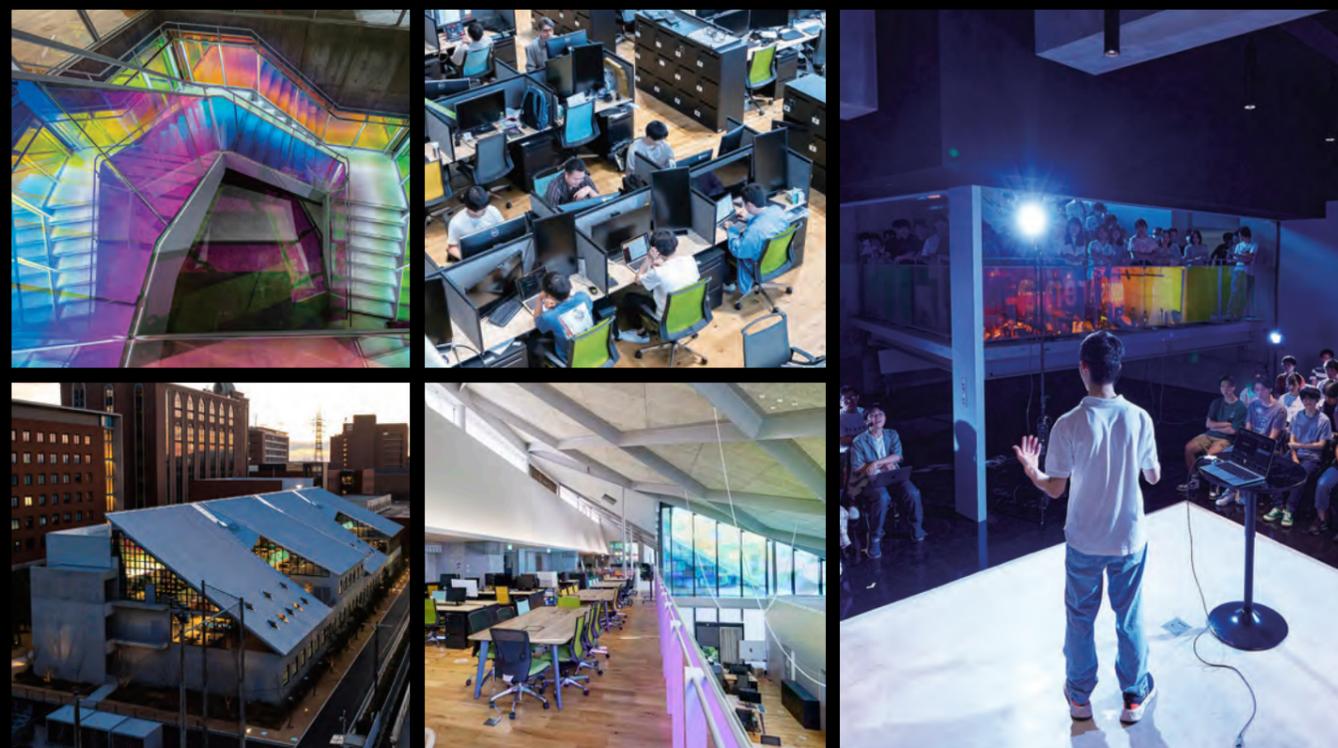
## 2026



Kindai University Digital Informatics eXperts

# KINDAI UNIVERSITY

Faculty of Informatics



# 近畿大学情報学部の良いところ、

<b>福田 陸音さん</b> [2年]北海道旭川永徳高校出身 実世界コンピューティングコース	<b>槇原 陸斗さん</b> [1年]兵庫県立戸塚高校出身	<b>寺田 龍世さん</b> [3年]富山県立富山南高校出身 実世界コンピューティングコース	<b>岡部 真央さん</b> [1年]大阪府・浪速高校出身
<b>大西 玲弥さん</b> [3年]兵庫県・甲南高校出身 サイバーセキュリティコース	<b>古谷 恵子さん</b> [2年]大阪府・清風南海高校出身 知能システムコース	<b>柏崎 礼生准教授</b>	
<b>仲田 千彩さん</b> [2年]大阪府・近畿大学附属高校出身 サイバーセキュリティコース	<b>中谷 優仁さん</b> [1年]京都府・大谷高校出身	<b>橋村 心花さん</b> [2年]奈良県立国際高校出身 実世界コンピューティングコース	<b>藤田 彩翔さん</b> [1年]岐阜県・鷺谷高校出身
<b>喜多村 龍馬さん</b> [2年]高知県・土佐塾高校出身 実世界コンピューティングコース	<b>前田 宇翔さん</b> [2年]京都府立西城陽高校出身 知能システムコース	<b>坂井 菜緒さん</b> [3年]大阪府立北千里高校出身 知能システムコース	<b>唐川 歩夢さん</b> [3年]岡山県立玉島高校出身 実世界コンピューティングコース
			<b>マークドネラン 講師</b>

# スキなところは？

近畿大学情報学部の最新情報は「X」や「YouTube」などからチェック!

**近畿大学 公式YouTube**

情報学部 密着ドキュメント 公開中です!

**久多良木ゼミ**  
過去映像も公開中です!

ショート動画も公開中!

**近畿大学 情報学部 KDIX公式エックス**

近畿大学 情報学部 (KDIX) 公式アカウント  
@Kindai\_KDIX

Kindai University Digital Informatics eXperts  
学びのヒントやアイデアのきっかけに Stay Curious!  
個別のご相談もお待ちしております。

Posts Replies Media

情報学部1年生が授業の一環で#ノベルゲームを開発しました。Unityを用いて選択肢によってストーリーが変化するノベルゲームシステムを実装! 対話やイラストの作成に#生成AIを使用していて完成度が高い。桜の下で #開発 #マルチエンディング #青春 #恋愛 #没入感 #情報 #近大ゼミ

## 近畿大学 情報学部

### CONTENTS

- 学び・施設の特長**
  - 03 学び・施設の特長
  - 05 海外での学びの特長
- キャリア**
  - 06 資格・将来の進路
- 大学院**
  - 06 情報学研究科/実学社会起業イノベーション学位プログラム
- 4年間の流れ**
  - 07 情報学部の4年間
- 学科・コース紹介**
  - 09 情報学科
  - 10 知能システムコース
  - 11 サイバーセキュリティコース
  - 12 実世界コンピューティングコース
  - 13 教員紹介
- 共通教養**
  - 15 共通教養
- 奨学金**
  - 15 奨学金
- 国際交流**
  - 16 国際交流
- 情報学研究所紹介**
  - 17 情報学研究所
- 交通アクセス**
  - 18 交通アクセス

随時更新中!

### 情報学部の最新の情報はここでチェック

情報学部のより詳しい情報について、ぜひ情報学部の公式ホームページをご覧ください。本冊子には盛り込まれていない、さまざまな情報が入手できます。また、「ニュース&トピックス」や「最新の研究業績」は常に更新されています。定期的にチェックして、興味深い話題を発見してください!

ホームページへアクセス!  
スマホ版もこちらから  
<https://www.kindai.ac.jp/informatics/>

\*本誌に掲載されている学生の学年表記は、2024年度のもので、また教員組織は2025年度のもので、2026年度は変更になる場合があります。

## [ 情報学部のプログラム紹介 ]

### 01 プログラミング BootCamp



プログラミング経験を問わず、短期集中的にM5Stackを使ってアプリ開発をします。仲間を作り／仲間を知り／自分の現在の立ち位置を知り／そして未来を語ります！

### 02 KDIX.global



University of California, Davisへの半期留学。学部から学費の支援を受けながら英語で専門科目を学びます。また、シリコンバレーにある有名IT企業へも訪問します。

詳しくはP.5へ

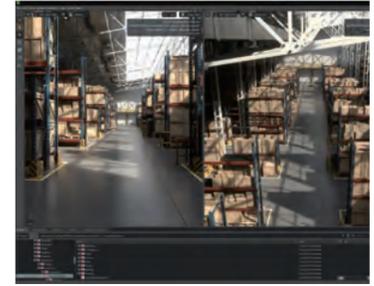
### 03 KDIX.global / lite



University of California, Davisへの短期留学。語学だけでなく、起業にも触れることができます。

詳しくはP.5へ

### 04 NVIDIA 学生アンバサダープログラム



NVIDIA社員から、最新のGPUやAIに関する技術指導を受けるプログラムです。現在は「デジタルツイン」をテーマにしたプログラムが始動し、NVIDIA Omniverseを用いてAI分野に関する学びの機会を拡充させています。

### 05 MITOU (未踏)



「日本の天才的なクリエイター」を発掘し育てるため、経済産業省所管の独立行政法人情報処理推進機構 (IPA) が国家事業のひとつとして実施しています。

MITOU (未踏) OB教員



中西 英之 教授 杉山 治 准教授 水谷 后宏 准教授

### 06 SecHack365



25才以下を対象に国立研究開発法人情報通信研究機構 (NICT) が手がける最先端のセキュリティ人材 (セキュリティイノベーター) を育成するプログラムです。

教員トレーナー



柏崎 礼生 准教授

### 07 KDIX.Lab



情報学部生の「何かを作りたい」「アイデアをカタチにしたい」を支援するプログラム。1年次から応募可能です。

### 08 社会情報学実習



社会連携型の授業で、IT企業・ゲーム会社などと連携して、学生主体のさまざまなプロジェクトを実施しています。

### 09 Swift Student Challenge



Apple主催のSwift Student Challengeへの作品提出をめざして、アプリ開発のアイデアを考え、ブラッシュアップするイベントを実施しています。

学外プロジェクト IT人材発掘・育成事業へのチャレンジを応援!

## 「情報学部の関連施設紹介」



On Demand Salon

時間に縛られない情報学部の学びの場。多種多様なメディア授業のための教室です。



i-CORE

情報学部生の触発を生む四方壁面が大画面スクリーンとなるデジタルコンテンツ空間です。



研究エリア

「従来」にとわれない壁のない研究の場。物理的な垣根を超えた交流ができます。



esports Arena

国内最高クラスの設備を揃えています。研究としても、娯楽としてもesportsに熱中できます。



THE GARAGE

「何かを作りたい」「アイデアをカタチにしたい」を支援。機会・場所・知識を提供し、学生をバックアップします。



Apple Authorized Training Center for Education

@ACADEMIC THEATER ACT414

アジア初のApple認定の教育トレーニング施設AATCEでiOS開発による人材育成とSwift言語習得の場。



海外での学びの特長

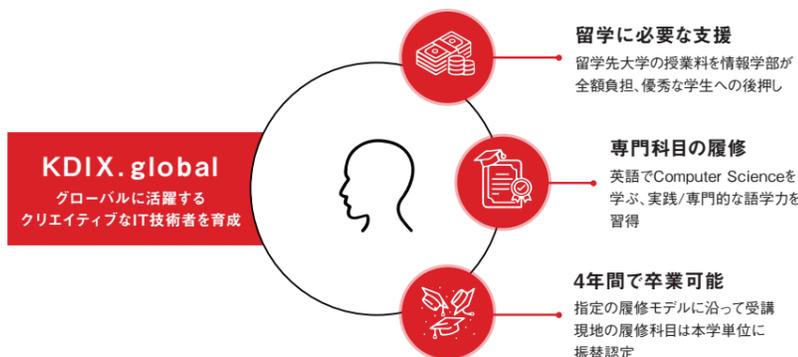
01 情報学部独自留学プログラム KDIX.globalとは

1~2年次には、TOEIC L&Rテストを無料受験  
専門分野を英語で理解・発信できる力を育成します

UC Davisでの対面授業+情報学部のオンライン授業で専門知識を習得

グローバルな視点を養える授業やIT最前線の場での体験

本プログラムは優秀な学生の学びを広げるため、選考を突破した学生が経済的支援を受けながら、カリフォルニア大学デービス校(University of California, Davis)が提供するGlobal Study Programに参加する情報学部独自留学プログラムです。KDIX.globalでは、アメリカで専門科目を学びながら、情報学部のオンライン授業を受けることができます。また、シリコンバレー企業への訪問を通じてグローバルな視点を養うことができます。



KDIX.globalとKDIX.global/liteの違いについてはこちらから



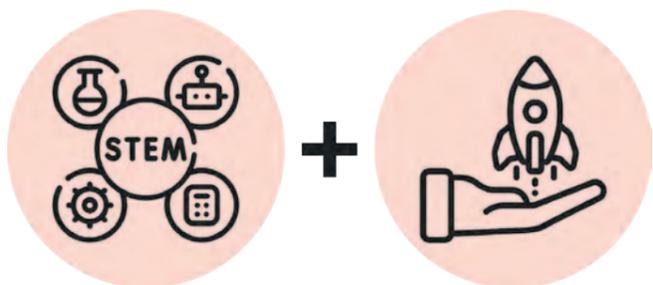
02 情報学部独自短期留学プログラム KDIX.global/liteとは

オプションでシリコンバレーにある企業を  
回るツアーも用意しています

短期集中型の工学系学生を対象とした留学プログラム

2週間の留学で科学技術分野の最新情報や起業について実践的に学べる

KDIX.global/liteでは、カリフォルニア大学デービス校への2週間の留学で、科学分野の最新情報と起業について英語で学ぶことができます。起業経験のある講師による起業入門では、事業プランの検討やグループワークを通して、起業の方法や必要スキルなどの実践的な知識を学びます。



Hot Topics in STEM  
科学技術分野の最新情報

Introduction to Entrepreneurship  
起業入門

KDIX.global/lite	
留学先	University of California, Davis
期間	春休み中の約2週間
対象	情報学部の学生、25名程度
単位認定	所定の条件を満たせば2単位認定
大学のサポート	留学前に事前研修

キャリア

前身である理工学部情報学科の強力なネットワークを受け継ぎ、  
時代が求める専門スキルを生かした進路を実現

目標とする資格・検定

関連の深い資格・検定

- システムアーキテクト
- ITストラテジスト
- ネットワークスペシャリスト
- 情報処理安全確保支援士
- 基本情報技術者/応用情報技術者
- 情報セキュリティマネジメント
- シスコ技術者認定CCNA
- シスコ技術者認定CCNP
- シスコ技術者認定 Cyber Ops Associate
- Apple Inc. 資格認定 App Development with Swift
- Oracle Academy Java SE 7/8 Bronze
- Oracle Academy Oracle Database 12c Bronze

- G検定
- 統計検定データサイエンス基礎・発展
- CGエンジニア検定
- CGクリエイター検定
- Webデザイナー検定
- マルチメディア検定
- 画像処理エンジニア検定
- 情報検定 情報システム試験
- 情報検定 情報デザイン試験

所定の単位修得で取得できる資格

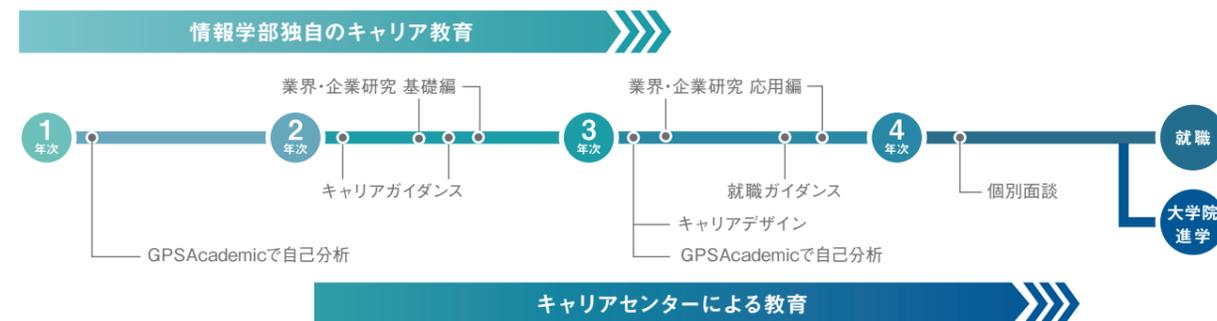
- 司書
- 高等学校教諭一種免許(情報)

将来の進路

情報通信業をはじめ、製造業、運輸業、サービス業、官公庁などさまざまな分野で、  
先端IT人材としてグローバルに活躍できるステージが広がっています

情報学部の卒業生は、ソフトウェア・ネットワーク・セキュリティなどの情報通信業だけでなく、ICT技術を活用するさまざまな業種でグローバルに活躍できる先端IT人材として社会から期待されています。また、情報技術を活用しイノベーションを創出する起業家や大学院進学、高等学校での情報科教員をめざすことも可能です。

早期から将来を意識するためのキャリア教育が充実



キャリアセンターとは? キャリアセンターは就職に関する相談だけでなく、1年次から参加できるキャリアガイダンス、業界研究会、企業研究会のほか、資格取得に向けた課外講座、TOEIC学内試験などを実施しています。就職活動の時期には、エントリーシートの添削や模範面接を行うなどのサポート体制が充実しています。

大学院

NEW 情報学研究科 2026年4月開設予定(設置構想中)。設置計画は予定であり、内容が変更になる可能性があります。

「超スマート社会でイノベーションを起こす知のプロフェッショナル」を育成

超スマート社会(Society5.0)を実現するために、高度で広範な専門知識と倫理観に基づき、自ら考え行動することで、新たな知見や価値を生み出すことができる技術者や研究者を育成します。

情報学部情報学科	大学院 情報学研究科情報学専攻						
情報学部情報学科の専門教育を高度に発展	情報学部と深く連携する大学院であり、最先端の動向を踏まえた研究教育活動を展開します。						
<table border="1"> <tr> <td>知能システムコース 専門教育</td> <td>サイバーセキュリティコース 専門教育</td> <td>実世界コンピューティングコース 専門教育</td> </tr> </table>	知能システムコース 専門教育	サイバーセキュリティコース 専門教育	実世界コンピューティングコース 専門教育	<table border="1"> <tr> <td>基礎教育</td> <td>専門教育</td> <td>特別研究</td> </tr> </table>	基礎教育	専門教育	特別研究
知能システムコース 専門教育	サイバーセキュリティコース 専門教育	実世界コンピューティングコース 専門教育					
基礎教育	専門教育	特別研究					
専門教育(コース共通)							
教養教育 外国語教育							
幅広い学問領域を学修し、グローバルなコミュニケーション能力、実践的な課題解決能力を養成する	分野ごとの最新情報を学修し、情報収集能力、問題解決能力を養成する						
個別の教員の指導のもと、各自の研究課題に取り組む							

実学社会起業イノベーション学位プログラム(修士課程)

2023年4月、起業やイノベーション創生を通じて社会課題を解決する人材の育成を目的に、「実学社会起業イノベーション学位プログラム」を開設しました。このプログラムは、起業経験がある方はもちろん、これから起業を志す方や、NPOやNGOにおいて社会課題の解決をめざす方など幅広く受け入れています。大学院でさらなる知識や経験を深めることで、事業の成長をめざすことができます。また、国内最大規模のベンチャー投資会社であるインキュベイトファンド株式会社や、公益財団法人大阪産業局との包括連携協定を通じて、起業に必要な人脈作りもサポートしています。



学生がビジネスのアイデアを発表する様子

## 新たな情報価値や情報サービスの創出を担う技術者の養成をめざす



### 基礎・実習科目

2年次で選択するコースに関わらず、全学生が同じ授業で情報学の基礎知識を学びます。



### 専門性を高めるコースの選択

2年次から選べる3コースで、より専門性を高めます。

知能システムコース P.10へ

サイバーセキュリティコース P.11へ

実世界コンピューティングコース P.12へ

### 研究室配属

早期から最先端の研究に携わることで実践的で高度な知識と問題解決能力を養成します。

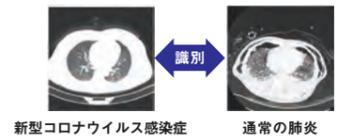


### 卒業研究

#### 知能システムコース

近畿大学医学部・近畿大学病院との連携による医用画像診断に関する研究

深層学習を用いた、新型コロナウイルス感染症の識別手法の評価



#### サイバーセキュリティコース

IoTデバイスの管理支援システムの開発

ネットワーク中にあるIoTデバイスの管理を支援するシステムの開発



#### 実世界コンピューティングコース

ドライバーモニタリング技術で実世界交通行動データを集積する交通IoTの研究

ドライバーの運転行動をモニタリング装置で常時把握し、交通社会を安全に



### 近大ゼミ

少人数制のゼミで、担当教員からの指導や学生同士の対話のしやすい学修環境を提供しています。



### 社会情報学実習

企業や官公庁などと連携して課題解決に取り組み、自己管理能力とチームワーク力、自ら考え実践する力を涵養します。



### コースプロジェクト

これまでに学んできた専門的知識を活用し、各コースでより実践的な知識や技術を学びます。



## 在学生インタビュー

### 入学後すぐの「プログラミングBootCamp」で集中的に学べます



顧 嘩菲 さん  
[2年] 中国・上海復興高級中学出身  
知能システムコース

スケジュール管理アプリを作成し、賞をいただきました。高校時代にチャットボットを作成した経験はありましたが、アプリを作るのは初めてでした。ゼロからアプリを構想することは少し難しいと感じましたが、ユーザーがどのような機能を求めているのかを考え、段階的に機能を追加していきました。その結果、ユーザーがアプリを快適に利用できるようになりました。今後の目標として、まず1つ目は高校のときに作成したチャットボットに知能システムを追加すること。そして、2つ目はAIエンジニアになることをめざしています。

### 場所を問わず講義に参加することができます



谷 海生 さん  
[2年] 滋賀県・比叡山高校出身  
サイバーセキュリティコース

ITエンジニアが不足している世の中で、自分がその不足を埋めることで社会に貢献したいと思ったのが学部を決めたきっかけです。最新の設備と実績のある先生方という最高の環境に惹かれ、近畿大学に志願しました。プログラミング実習では、1年次から実践的な講義を受けることができます。難しく感じる時もありますが知識はしっかり身につきます。また、入学からしばらくは遠方の実家から通っていたので、通学しなくても授業が受けられるメディア授業の仕組みにはとても助けられました。時間を効率的に使い、その分学業に集中できています。

## 在学生インタビュー

### 一からプログラミングを学んでいます



日野 隼 さん  
[3年] 大阪府・近畿大学附属高校出身  
サイバーセキュリティコース

情報学部は新設の学部ながら、前身の理工学部情報学科で蓄積された知見があると考え進学しました。高校生のときはパソコンもあまり触ったことがありませんでしたが、情報学部では一からプログラミングを学ぶことができました。好きな講義は「プログラミング基礎」。講義はわかりやすく、またわからない単語はすぐに調べることができているため、しっかり理解できています。さらに毎講義後の課題でプログラムを自分で作るので力がつきます。今後の目標は基本情報技術者試験に合格すること。そのために資格関連の講義を受けています。

### オンデマンド講義で時間を有意義に使えます



三好 優衣 さん  
[3年] 大阪府立池田高校出身  
知能システムコース

私がこの学部に入学を決めた理由は3つ。1つ目は、AIを活用して社会に貢献するという夢を実現できると考えたため。2つ目は、新設学部なので新しいことに挑戦できると思ったため。3つ目は、学生生活を無駄にしないカリキュラムに魅力を感じたため。オンデマンドやオンラインを活用した講義も多く、時間を有意義に使えます。入学前はプログラミングの知識がなく、ついていけないか不安でしたが、講義はどれも興味のある科目ばかりで、楽しく前向きに取り組んでいます。情報技術は日々変化するので、スピード感をもって知識を得よう心がけています。



**笹本 青龍** さん<sup>[1年]</sup> 大阪府立旭高校出身    **ロハニ サンギヤ** さん<sup>[1年]</sup> 神戸県・神戸市立葦合高校出身

## Society 5.0 を実現できるクリエイティブな先端IT技術者を育成

サイバー空間と実世界を高度に融合させた超スマート社会「Society5.0」の実現に向けた取り組みが、官民一体となって進められています。Society5.0実現のためには、情報処理の基盤技術はもちろんのこと、AI、ビッグデータ、サイバーセキュリティ、IoTなどを活用できる、いわゆる先端IT技術者が必要不可欠であり、先端IT人材は、社会のさまざまな分野で求められています。情報学部情報学科の教育理念は、建学の精神である実学教育を重視し、広い視野から問題の核心を的確に把握する洞察力、技術的な課題を解決する専門能力、進歩を続ける情報技術に対応できる柔軟な思考力と創造力を持ち、社会の一員としての責任と自覚を有する情報技術者を育成することです。

### ロハニさんの時間割(1年次)

時限	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
1					
2	コンピュータ基礎	近大ゼミ		情報処理実習1	基礎微積分学
3	英語総合1	プログラミング基礎1	英語総合1		
4	基礎線形代数学1		韓国語総合1	オーラルイングリッシュ1	
5			国際経済と企業の国際化		

## 知能システムコース

### 本質を見抜くAIエンジニアになるために、人工知能・機械学習の数理的な裏付けを学ぶ

サイバー空間に蓄積されたビッグデータをAIで解析し、人々の生活をより便利にするデータ駆動型の社会インフラや高度なデータ活用システムを構築できる人材を育成します。AI技術の基礎となる数学・確率統計、データ分析をはじめとしたAI応用について学び、社会を豊かにする新しいAIの開発に取り組む企業への就職をめざします。

### カリキュラム

専門科目	1年次	2年次	3年次	4年次	
必修科目	基礎微積分学[2] 基礎線形代数学1[2] 基礎線形代数学2[2] 確率統計[2] コンピュータ基礎[2] プログラミング基礎1[2] プログラミング基礎2[2] IoT[2] オブジェクト指向プログラミング[2]	ネットワーク技術[2] データ構造とアルゴリズム[2] Webシステム[2] オブジェクト指向設計[2] プログラミング実習1[2] プログラミング実習2[2] 情報学基礎ゼミナール1[2] 情報学基礎ゼミナール2[2]	離散数学[2] 多変量解析[2] 応用数学[2] 機械学習1[2] 実践機械学習[2] 統計データ解析[2]	人工知能[2] 情報学応用ゼミナール1[2] 情報学応用ゼミナール2[2] 知能システムプロジェクト1[2] 知能システムプロジェクト2[2] メディア処理[2]	情報理論[2] HCI[2] <b>データマイニング[2]</b> <small>PICK UP!</small> 情報セキュリティ[2] 機械学習2[2]
科目選択		社会情報学実習1[1] 社会情報学実習2[1]	社会情報学実習3[1] 社会情報学実習4[1]	卒業研究[8]	
選択科目	情報処理実習1[1] 情報処理実習2[1] 基礎物理学および演習[3] 基礎生物学[2] 基礎化学および演習[3] 化学[2] 生物学[2] 機械学習概論[2] *eスポーツ[2]	ITビジネス基礎[2] 数理計画法[2]	データベース論[2] キャリアデザイン[2] データモデリング[2] 医療情報学応用[2] 知的エージェント[2]	情報と職業[2]	

※[ ]内の数字は単位数です。カリキュラムは2025年度開講予定のものです。2026年度は変更になる場合があります。 \*自由選択科目

### PICK UP!

#### データマイニング

蓄積された膨大なデータから人間にとって意味のある情報を抽出するには、コンピュータの利用が不可欠となっています。本講義では、膨大なデータを効率よく収集・解析し、人間では気づくことができない新たな価値を発見するために必要な技術について学びます。



### データを分析して、結果を予測・判断するための方法を学べます



**安孫子 太星** さん  
[3年]広島県・近畿大学附属  
広島高校東広島校出身  
知能システムコース

私は医療AIに興味があり、AIの仕組みや機械学習などについて学びたいと思っていたため、知能システムコースを志望しました。4人で班を組み、それぞれでデータを集めて分析をし、その結果を発表するという授業がありました。班内で役割分担をして、コミュニケーションをとりながら分析を行う難しさや、分析の精度の向上の方法など、先生方から貴重な意見をいただき、とても有意義な時間を過ごすことができました。この授業で得た知識と経験を、今後の成長につなげていきたいと考えています。

### 安孫子さんの時間割(2年次)

時限	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
1					
2	中国語総合3	ITビジネス基礎		オーラルイングリッシュ3	
3		ネットワーク技術	離散数学		プログラミング実習1
4	データ構造とアルゴリズム	TOEIC1		応用数学	
5	社会情報学実習1	多変量解析	資源とエネルギー	情報学基礎ゼミナール1	

### コースの特徴



#### AIエンジニアを育成

AIエンジニアの基礎から応用まで、AIによるデータ活用システムの構築を学ぶ

# サイバーセキュリティコース

## 情報セキュリティとネットワークの知識に加えて、実習によって実践的なスキルを身につける

サイバー空間に大規模データを収集して利活用するための安全な情報基盤を構築するICTアーキテクトや、高度化するサイバー攻撃に対処できる情報セキュリティ人材を育成します。IoT社会を実現するために必要なネットワーク技術やセキュリティ対策技術、クラウド技術を学び、IT企業や情報セキュリティ管理者を必要とする多様な企業への就職をめざします。

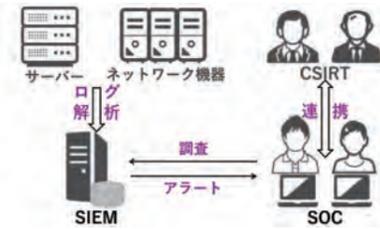
### カリキュラム

専門科目	1年次	2年次	3年次	4年次	
<b>必修科目</b>	基礎微積分学[2] 基礎線形代数1[2] 基礎線形代数2[2] 確率統計[2] コンピュータ基礎[2] プログラミング基礎1[2] プログラミング基礎2[2] IoT[2] オブジェクト指向プログラミング[2]	ネットワーク技術[2] データ構造とアルゴリズム[2] Webシステム[2] オブジェクト指向設計[2] プログラミング実習1[2] プログラミング実習2[2] 情報学基礎セミナー1[2] 情報学基礎セミナー2[2]	OSとコンピュータアーキテクチャ[2] 暗号と情報セキュリティ[2] 離散数学[2] 情報セキュリティ対策と管理1[2] ネットワークセキュリティ技術[2] 情報数学[2]	人工知能[2] 情報学応用ゼミナール1[2] 情報学応用ゼミナール2[2] <b>サイバーセキュリティプロジェクト1[2]</b> <b>PICK UP!</b> サイバーセキュリティプロジェクト2[2] ソフトウェア工学[2] 情報セキュリティ対策と管理2[2]	卒業研究[8]
<b>科目選択</b>		社会情報学実習1[1]	社会情報学実習2[1]	社会情報学実習3[1]	
<b>選択科目</b>	情報処理実習1[1] 情報処理実習2[1] 基礎物理学および演習[3] 基礎生物学[2] 基礎化学および演習[3] 化学[2] 生物学[2] 機械学習概論[2] *eスポーツ[2]	ITビジネス基礎[2] ブロックチェーン[2]	データベース論[2] キャリアデザイン[2] サイバー犯罪学[2] 情報と社会[2] *ネットワーク演習1[2] *ネットワーク演習2[2]	情報と職業[2]	

※[ ]内の数字は単位数です。カリキュラムは2025年度開講予定のものです。2026年度は変更になる場合があります。 \*自由選択科目

### サイバーセキュリティプロジェクト1

組織内でサイバー攻撃の検出、通知を行う部門としてセキュリティオペレーションセンターがあります。本実習科目では、仮想空間内に構築したネットワーク環境を利用した実践的な演習を通して、セキュリティオペレーションセンターにおけるアナリスト業務に必要な知識や技術を学びます。



暗号技術や情報セキュリティについての知識や考え方を学ぶことができます



**大谷 拓未 さん**  
[3年]大阪府・近畿大学附属高校出身  
サイバーセキュリティコース

情報処理安全確保支援士試験やシスコシステムズが認定するCCNAに対応した講義がたくさんあり、コンピュータシステムの基礎技術からネットワーク技術、情報セキュリティについて幅広く学んでいます。実際に働いているネットワークエンジニアが使うコマンドや、ツールの使い方を体験することで、専門知識を得ることができています。将来は、ネットワークを世界の誰もが安全かつ便利に利用できる環境を構築できるネットワークエンジニアになりたいと考えているため、応用情報技術者試験やCCNAの資格に合格することを目標としています。

#### 大谷さんの時間割(2年次)

時限	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
1				オールラウンドイングリッシュ3	
2	ライティング1	ITビジネス基礎			
3	データ構造とアルゴリズム		離散数学		プログラミング実習1
4		ネットワーク技術	暗号と情報セキュリティ	OSとコンピュータアーキテクチャ	
5				情報学基礎セミナー1	社会情報学実習1



### ネットワークエンジニア・セキュリティエンジニアを育成

国家資格「情報処理安全確保支援士」の一部試験免除認定カリキュラムでセキュリティ系の最難関資格(レベル4)のサイバーセキュリティ技術を学べる

# 実世界コンピューティングコース

## 人間中心のシステム設計論を基礎に、IoTやAIを組み合わせ社会実装につなげるスキルを身につける

IoT、AIおよびシステムとユーザーの相互作用に関する人間中心のシステム設計を高度に統合して、実世界で新たなサービスやイノベーションを創出できる人材を育成します。人間中心のシステム設計論やコミュニケーション、インタラクション設計などを学び、情報系企業、エンターテインメント系企業への就職や、新たなサービスやイノベーションを創出する起業家をめざします。

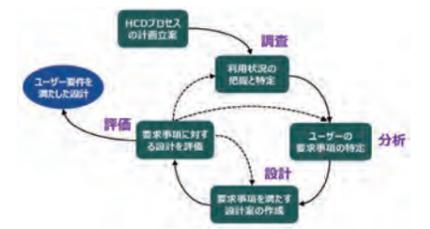
### カリキュラム

専門科目	1年次	2年次	3年次	4年次	
<b>必修科目</b>	基礎微積分学[2] 基礎線形代数1[2] 基礎線形代数2[2] 確率統計[2] コンピュータ基礎[2] プログラミング基礎1[2] プログラミング基礎2[2] IoT[2] オブジェクト指向プログラミング[2]	ネットワーク技術[2] データ構造とアルゴリズム[2] Webシステム[2] オブジェクト指向設計[2] プログラミング実習1[2] プログラミング実習2[2] 情報学基礎セミナー1[2] 情報学基礎セミナー2[2]	コミュニケーション論[2] <b>人間中心設計論[2]</b> <b>PICK UP!</b> ネットワークセキュリティ技術[2] エンターテインメントコンピューティング[2] コンピューティング[2] コンピュータグラフィックス[2]	人工知能[2] 情報学応用ゼミナール1[2] 情報学応用ゼミナール2[2] 実世界コンピューティングプロジェクト1[2] 実世界コンピューティングプロジェクト2[2] アドバンスドWebシステム[2] 人工現実感[2] インタラクション設計[2]	卒業研究[8]
<b>科目選択</b>		社会情報学実習1[1]	社会情報学実習2[1]	社会情報学実習3[1]	
<b>選択科目</b>	情報処理実習1[1] 情報処理実習2[1] 基礎物理学および演習[3] 基礎生物学[2] 基礎化学および演習[3] 化学[2] 生物学[2] 機械学習概論[2] *eスポーツ[2]	ITビジネス基礎[2] モデル最適化基礎[2] 調査データ分析[2]	データベース論[2] キャリアデザイン[2] 深層学習[2] 社会シミュレーション[2] データマイニング[2]	情報と職業[2]	

※[ ]内の数字は単位数です。カリキュラムは2025年度開講予定のものです。2026年度は変更になる場合があります。 \*自由選択科目

### 人間中心設計論

人間中心設計は、システム開発を行う際に、そのシステムを利用するユーザーの使いやすさ、満足度などを重視する設計概念です。本科目では、人間の知覚特性やインタフェースを構成する入出力装置、デザイン指針、近未来のインタフェースに触れつつ、人間中心設計について学びます。



開発者側の目線が徐々に理解できるようになってきました



**平田 朋花 さん**  
[3年]大阪府立夕陽丘高校出身  
実世界コンピューティングコース

コンピュータグラフィックスや、モデル最適化などを学んでいます。実世界コンピューティングコースに進んでよかったと思うことは、「エンターテインメントコンピューティング」や「人間中心設計論」といった授業で、ゲーム会社の方から実際にゲームの環境構築や、開発するうえで困ったこと、解決策などのリアルなお話を聞くことができたことです。利用者目線で実際の現場の体験を聞けることは、とてもためになると感じました。将来の夢はまだまだ漠然としていますが、現在は基本情報技術者などの資格取得をめざして勉強しています。

#### 平田さんの時間割(2年次)

時限	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
1				オールラウンドイングリッシュ3	
2	ライティング1	ITビジネス基礎			
3	データ構造とアルゴリズム	TOEIC1			プログラミング実習1
4		ネットワーク技術		コミュニケーション論	
5		社会情報学実習1	資源とエネルギー	情報学基礎セミナー1	エンターテインメントコンピューティング



### 新しいサービス・イノベーションを創出できるエンジニアを育成

人間中心のシステム設計からVR、CG、エンターテインメントまで幅広く学べる

エンターテインメント・コンピューティング研究室

コンピュータとエンターテインメントの融合領域における新技術の研究をしています。

久多良木 健 教授

- 専門分野
・リアルタイムコンピューティング
・コンピュータグラフィックス
・コンピュータビジョン
・デジタルソルジョン

ネットワーク研究室

ネットワーク運用管理支援システムとネットワーク技術者・セキュリティ技術者の養成を支援する教育システム・演習システムの開発研究、IoTを活用したシステムを開発研究しています。

井口 信和 教授

- 専門分野
・情報ネットワーク
・ネットワーク運用管理支援技術
・教育システム開発

数理工学研究室

モノやシステムの設計は最適化問題として記述できます。最適化問題を数式で記述するとともに、その膨大な解候補の中から、最良の解を効率的に見つけるアルゴリズムについて研究しています。

田川 聖治 教授

- 専門分野
・数理工学
・最適化手法
・統計学

知的教育情報システム研究室

e-Learningと呼ばれる研究分野で、教育や学修の行動を認識するセンシング技術やシステムを研究開発します。人工知能やマルチメディア技術、コンピュータビジョンなどの技術を活用・応用します。

越智 洋司 准教授

- 専門分野
・教育情報工学
・教育データ解析
・学修行動認識

ソフトウェア工学研究室

ソフトウェア工学とは、いかにして品質の高いソフトウェアを作成するかを示す学問です。本研究室では、ソフトウェア開発における人的要因、ソフトウェアの信頼性、およびソフトウェアの生産性に着目し、データ分析に基づいてソフトウェア工学の研究に取り組んでいます。

角田 雅照 准教授

- 専門分野
・ソフトウェア工学

ディベンドブルコンピューティング研究室

ネットワークシステム上でコンピュータを効率よく動作させるためには、どのような手順で情報を通信し合えば良いのか、理論的な側面から研究しています。現代社会では大変重要な技術といえます。

守屋 宣 准教授

- 専門分野
・分散アルゴリズム
・符号理論

環境情報科学研究室

エアロゾル情報は、PM2.5に代表される大気汚染情報、気象現象における雲特性の変化、地球温暖化抑制効果の把握などのため注目されています。エアロゾル情報把握のため、地球規模の衛星観測、ローカルな地上計測を含め、さまざまな角度から研究しています。

佐野 到 教授

- 専門分野
・リモートセンシング

分散処理ソフトウェア研究室

ソフトウェアの信頼性を保証するためには、開発段階での検証や試験が非常に重要です。ネットワーク上で動作する分散処理ソフトウェアを対象に、検証あるいは試験の効率化などに関する研究を進めています。

樋口 昌宏 教授

- 専門分野
・形式的手法
・ソフトウェア工学

医用画像情報工学研究室

核医学PETを使った生体機能の定量画像の作成、およびAIによる脳疾患、癌の診断、癌の診断アルゴリズムの研究開発をしています。

木村 裕一 教授

- 専門分野
・核医学
・医用画像処理
・医用機器開発
・AI

知能情報基礎研究室

本研究室では、クラスタリングをはじめとするデータ解析手法の高度化に取り組み、データ解析手法の開発および、その応用に取り組んでいます。

濱砂 幸裕 准教授

- 専門分野
・クラスタリング
・機械学習
・データサイエンス

サイバネティクス研究室

サイバネティクスとは人間と機械の相互関係を統一的に扱う学問領域で、1940年代にノーバート・ウィナーにより提唱された古い学問領域です。いま、私たちが住む世界では機械(情報システム)と人間の関係性が問われつつありますが、この問題の解決が本研究室のめざすところです。

柏崎 礼生 准教授

- 専門分野
・サイバーセキュリティ
・情報ネットワーク
・レジリエンス
・防災
・減災

脳計算科学研究室

深層学習に代表されるニューラルネットワークを用いた人工知能技術について、学習法などの基礎理論から画像認識などの各種応用まで、幅広く研究しています。

篠崎 隆志 准教授

- 専門分野
・深層学習
・計算論的神経科学

計算知能研究室

人間や生物は、適度に情報を取捨選択しながら知的な振る舞いを実現しています。本研究室では、自然と生物にヒントを得た、効率的で高機能な学習・進化アルゴリズムを研究しています。

半田 久志 教授

- 専門分野
・進化計算
・医療AI

知識処理研究室

人間と共存し、人間の主体的な判断を高度にサポートする知的システム実現にむけて、複雑なデータから隠れた構造や規則性を抽出・提供する機械学習手法を研究しています。

山田 武士 教授

- 専門分野
・機械学習
・データマイニング
・関係データ解析
・組合せ最適化

システムデザイン論研究室

社会システム、教育システムなどを含む広義のコミュニケーション・システムを「メディア」ととらえ、それを構成するメンバー間で相乗効果が得られるような仕組みのデザイン方法論について研究しています。

須藤 秀紹 教授

- 専門分野
・コミュニケーションのデザイン
・情報メディア
・教育システム

知能行動情報学研究室

電子カルテのデータや患者から収集したPHRデータ、病院内に設置されたセンサデータから医師や看護師の行動を理解し、医療行動の支援を行う研究開発を行います。

杉山 治 准教授

- 専門分野
・医療情報学
・ヒューマンコンピュータインタラクション

大規模情報処理システム研究室

膨大な数の端末が流通することで、大量のデータがインターネット上に展開されるようになりました。本研究室では、このような大量の情報を整理し、安定的かつ安全に解析・制御する方法を研究しています。

水谷 后宏 准教授

- 専門分野
・大規模情報処理基礎
・大規模情報処理手法
・ネットワークサーバ(仮想化)技術

学習工学研究室

人が物事(たとえば算数やスポーツなど)を理解する仕組みを明らかにして、それを表現できる人工知能を開発します。これに応用して、人に寄り添った学修支援システムも開発しています。

山元 翔 准教授

- 専門分野
・知識工学
・AR / VR応用
・情動推定
・教育工学

情報セキュリティ研究室

ネットワークを介してシステムを利用する際の安全性と高信頼性を機能的に提供する技術について研究しています。高機能暗号システムとそのアプリケーションなどの情報を守り活用する技術です。

毛利 公美 教授

- 専門分野
・情報セキュリティ
・暗号
・符号理論

バーチャルインタラクション研究室

ビデオ会議、メタバース、人型ロボットなどのリアリティを向上させることによってオンライン環境における人の存在感の伝達を可能にする技術を研究しています。

中西 英之 教授

- 専門分野
・バーチャルリアリティ
・ヒューマンインタフェース
・ソーシャルロボティクス
・テレプレゼンス

コンピュータビジョン研究室

カメラで撮影した映像に写っている「もの」やそこで起こっている「こと」の理解を可能にし、我々の暮らしに役立つ人工知能の実現をめざしています。具体的には、見守りカメラによる集団行動解析や水中の魚群の動きの解析、物体認識のための基礎技術の開発などに取り組んでいます。

波部 斉 教授

- 専門分野
・コンピュータビジョン
・画像認識
・パターン認識

情報論理工学研究室

一つの仕事を10人で行えばすぐに終わるのと同様に、一つの仕事を計算機10台を使えば、速く処理できます。本研究室では、さまざまな処理を複数の計算機で協力して行う方法を研究しています。

石水 隆 講師

- 専門分野
・並列アルゴリズム

画像処理研究室

カメラで撮影された物体の色は光源やセンサーの影響を受けているので、人が目で見た通りの色にはなりません。これらに影響を推定して対象物の色を正確に再現できるCGの研究を行っています。

広永 美喜也 講師

- 専門分野
・分光画像処理
・画像解析

サイバーセキュリティ研究室

サーバー、OS、プロトコル、通信網などのアプリケーションを稼働するシステム基盤について、さまざまな脅威から情報を守るセキュリティ要素技術、セキュアなシステム構築・運用技術を研究しています。

福田 洋治 講師

- 専門分野
・情報セキュリティ

知的通信網研究室

人やモノをセンシングする多数の通信機器からなるネットワークシステムを効率よく動作させるための方式検討や、その応用に関する研究などに取り組んでいます。

谷口 義明 教授

- 専門分野
・情報ネットワーク
・センサネットワーク

人間情報科学研究室

人間らしく振る舞う知的コンピュータの構築をめざして、画像や音メディアを対象に、人間の「主観」「経験」「感性」などを考慮した、さまざまなソフトウェアシステムについて研究しています。

阿部 孝司 教授

- 専門分野
・メディア情報学
・パターン認識
・医用画像処理

電子商取引研究室

企業間や商取引で用いるWebサービスの構築について研究しています。ビジネスプロセスモデリングというコンセプトに基づいて業務フローや業務システムの最適化をめざしています。

森山 真光 准教授

- 専門分野
・サービスコンピューティング

フィールド分散知能研究室

テレビや冷蔵庫などあらゆるモノがインターネットにつながるIoT社会が徐々に実現しつつあります。マルチエージェント技術を用いてこれらの機器を制御し、実世界の問題を解決する方法を研究しています。

大谷 雅之 講師

- 専門分野
・人工知能
・マルチエージェントシステム
・ヒューマンエージェントインタラクション(HAI)

教育情報学研究室

教育の情報化を支援するシステムや、ICT技術を用いた学修支援システムの開発研究を行っています。とくに情報通信ネットワーク・セキュリティの学修支援システムの開発を行っています。

吉原 和明 講師

- 専門分野
・情報セキュリティ教育
・教育支援システム

教養・基礎教育部門

英文パッケージのリスニングやリーディングの理解を助けるさまざまなアクティビティについて、主に語彙習得との関係を研究しています。

三原 京 教授

- 専門分野
・応用言語学
・英語教育学

並行計算理論研究室

自律的にネットワーク上を移動するモバイルエージェント技術を用い、物流システムや人員配置、製品の加工過程など現実世界で並行に動作する対象をシミュレートし、安全性や効率の向上を図る仕組みについて研究しています。

加藤 暢 准教授

- 専門分野
・並列論理型言語意味論
・プロセス代数による並行システムのモデル化

自然言語処理研究室

自然言語処理とは、私たちが日常的に使っている言葉をコンピュータで活用することです。本研究室では、Web上にある言葉を手掛かりに、そこから私たちが必要とする情報を探し出したり、利用したりするための技術を中心に各種情報システムを開発研究しています。

溝淵 昭二 准教授

- 専門分野
・自然言語処理

交通情報学研究室

安全で安心な交通社会実現のため、ICTによって、自動車や自転車を運転する「ひと」一人ひとりの個性を把握し、その人に合わせた安全支援を行うシステムの研究を進めています。

多田 昌裕 准教授

- 専門分野
・交通情報学
・人間行動センシング
・ウェアラブルコンピューティング

教養・基礎教育部門

海外留学プログラムに関する意見の因子分析および海外留学プログラムの開発に関する研究をしています。

中川 浩 准教授

- 専門分野
・英語教育学
・キャリア教育
・クリティカルシンキング

教養・基礎教育部門

I research communicative approaches to teaching language and how these approaches can help Japanese students to communicate with non-Japanese people.

マーク ドネラン 講師

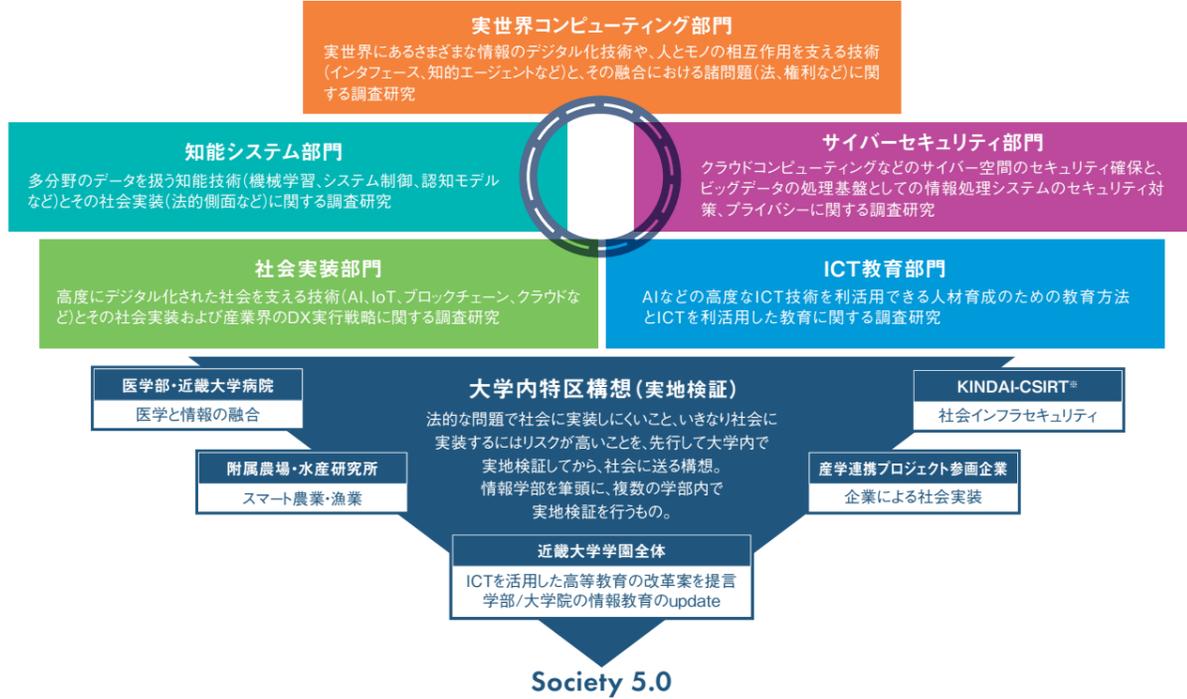
- 専門分野
・英語教育学
・異文化コミュニケーション学

教員からのメッセージや最新の研究実績はWebにも掲載中! QRコード



## 情報学研究所

※KINDAI-Computer Security Incident Response Team



近畿大学情報学研究所は、社会への実装を前提とした研究をしており、コロナ禍ではIoT技術を駆使したキャンパス内の混雑を解消する実証実験を行いました。また、情報学部の第一線で活躍している各5つの部門の専門家を教員として招聘し学部生むけに特別講演会を開催しています。



Apple認定の教育トレーニングセンター「Apple Authorized Training Center for Education (AATCE)」も研究所の一環で、iOSアプリの開発支援をしています。

Apple認定  
教育トレーニングセンター  
(AATCE) 詳細ページ



詳しくはP.4へ

## 「人間とAIが共創する未来をデザインする情報学」をテーマにシンポジウムを開催

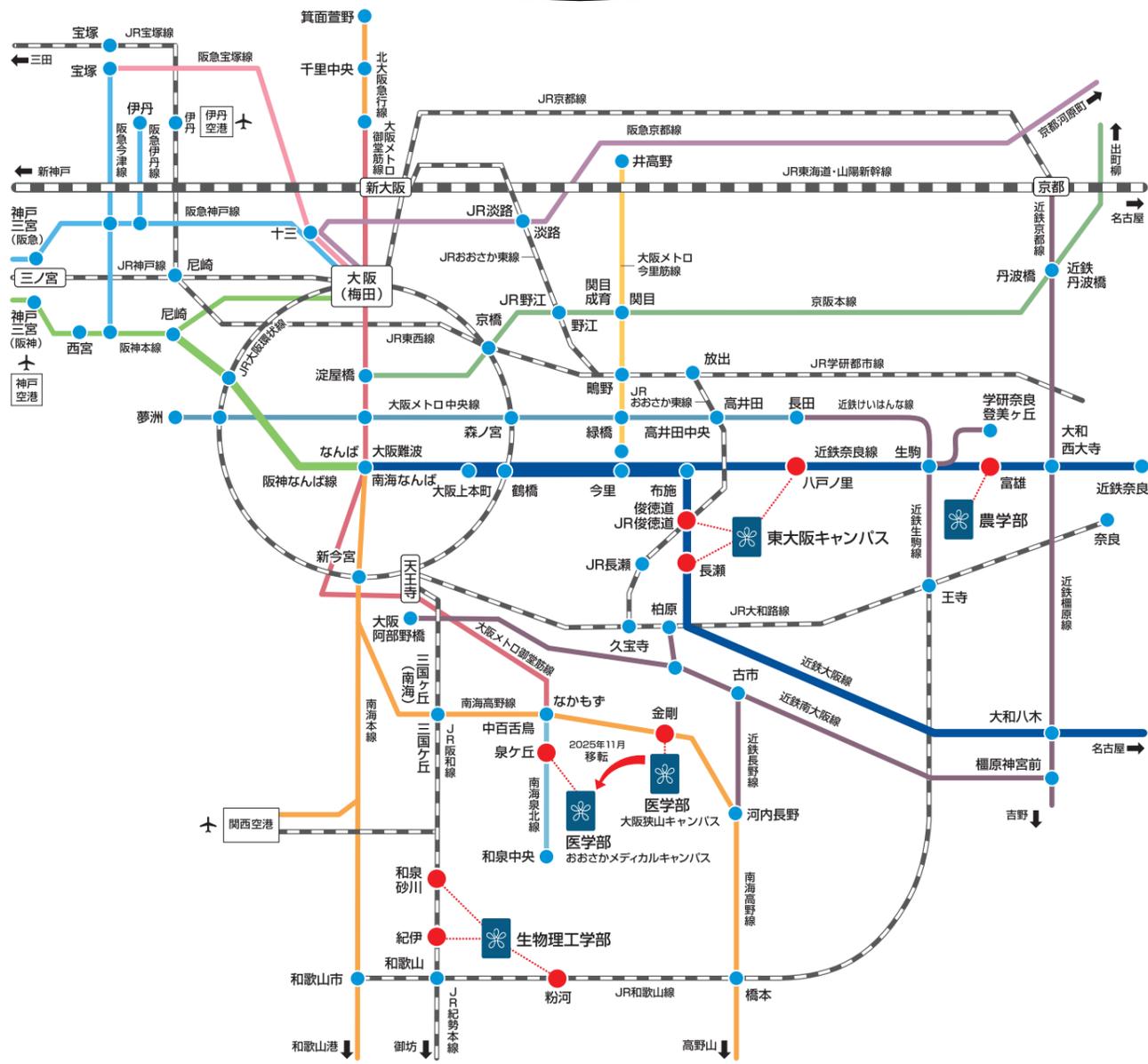


パネルディスカッションでは、石黒浩氏のほか、夏野剛、久多良木健をはじめとする近畿大学情報学研究所の教員が、「人間とAIが共創する未来をデザインする情報学」をテーマに、生成AIの出現などで競争が激化する現代社会のなかで日本や近畿大学がどうすべきかについて議論しました。

※右から  
【情報学研究所 所長】夏野 剛 / 【情報学部長】久多良木 健 / 【大阪大学名誉教授・大阪・関西万博テーマ事業プロデューサー】石黒 浩氏 / 【情報学研究所 客員教授】山川 宏 / 【情報学研究所 客員教授】森井 昌克 / 【情報学研究所 客員教授】牧野 正幸 / 【情報学研究所 客員教授】安田 孝美



## 路線図



## 各主要駅からの経路・所要時間(目安)

三宮から 約60分	阪神 神戸三宮	阪神本線・阪神なんば線・近鉄奈良線(快速急行)	約46分	JR・近鉄 鶴橋	近鉄大阪線(普通)	約8分	近鉄 長瀬	約10分
大阪(梅田)から 約30分	JR 大阪	JR大阪環状線外回り	約15分		近鉄奈良線(普通)	約9分	近鉄 八戸ノ里	約20分
天王寺から 約20分	JR 天王寺	JR大阪環状線内回り	約5分	近鉄 石切	近鉄奈良線(普通)	約15分	JR 俊徳道	約15分
なんばから 約20分	近鉄 大阪難波	近鉄奈良線	約5分		近鉄奈良線(普通)	約15分		
奈良から 約40分	近鉄 奈良	近鉄奈良線(急行)	約18分					
大阪(梅田)から 約45分	JR 大阪	JRおおさか東線(JR新大阪経由)	約28分					
京都から 約60分	JR 京都	JR京都線(新快速)	約23分	JR 新大阪	JRおおさか東線	約23分		

※各最短ルートを選択した場合。乗り換え時間は含みません。  
※駅から近畿大学への直通バスです。

学び・施設の特長  
キャリア  
大学院  
4年間の流れ  
学科・コース紹介  
共通教育  
奨学金  
国際交流  
情報学研究所紹介  
交通アクセス